

宮崎大学医学部医の倫理委員会議事録

日 時：令和8年4月2日（木）14時00分～15時25分

場 所：医学部ミーティングルーム1・2（管理棟2階）

出席者：板井委員長、武谷委員、池之上委員、加藤委員、児玉委員、亀井委員、池田委員
柳田委員、上山委員、木下委員、富山委員、山田委員、土井委員

欠席者：藤久保委員、澤口委員、上地委員

オブザーバー：清水講師、武井助手

委員会事務局：入来係長、水溜係員、肥田事務職員

ショートレクチャー、「研究と診療の区別について」

清水講師より配布資料に基づき、研究と診療の区別について講義いただいた。
要点は以下の通り。

研究と診療は目的・方法が異なり、倫理的に区別する必要がある。

- ・「研究」は、一般化可能な新しい知識の獲得を目的とする行為
 - ・「診療」は、目の前の患者個人の最善の利益を目的とした医療行為
- 境界が曖昧な事例も多く、混同は「治療との誤解」など倫理的問題を生じうるため、研究と診療の区別は現在でも研究倫理の基本として重要視されている。

その後、上記内容を踏まえ、各委員による意見交換、情報共有等がなされた。

議題1. 医の倫理委員会の日程について

今年度の本委員会開催日について再検討した結果、調整のしやすさや委員会の位置づけを踏まえ、これまで通り第1木曜日に定例開催することが妥当であるとの結論に至った。今後、本件について医学部長及び病院長に相談することとなった。

報告事項1. 議事要旨（令和8年1月8日開催分）

各自で資料を確認することとした。

報告事項2. 持ち回り審査結果等報告について

各自で資料を確認することとした。

以上